

2015年度 通常総会議事資料

<2015/6/14>

<議 事>

- | | |
|--------|--|
| 1 日 時 | 2015年6月14日（日） 15:00～17:00 |
| 2 会 場 | つくば市民大学キャンパス（茨城県つくば市東新井15-2-5階） |
| 3 付議事項 | 第一号議案 2014年度事業報告および収支決算の承認を求める件
第二号議案 2015年度事業計画および収支予算の決定を求める件
第三号議案 ウニベルシタスつくば役員の選任を求める件 |

ウニベルシタスつくば

<第1号議案> 2014年度事業報告および収支決算の承認を求める件

2014年度事業報告書

2014年4月1日から2015年3月31日まで

ユニベルシタスつくば

2014年度は、向こう5年間の重点課題として《社会的包摂》と《持続可能性》という2つのテーマを掲げた、最初の年度でした。取り組みの状況を、事業計画と照らし合わせてご報告いたします。

テーマ1. 《社会的包摂》

(事業計画)

様々な問題が連鎖し、複合的に重なりあうことで、あらゆる関係性から切り離され、社会とのつながりが極めて希薄になってしまう状態を「社会的排除」といい、その構造と要因を克服することで、一人ひとりが「居場所と出番」を持って社会に参加し、それぞれの持つ潜在的な能力をできる限り発揮できる環境を整備することを「社会的包摂」といいます。

つくば市民大学では、これまでの取り組みで蓄積した知見とネットワークを活かし、特に「高齢者のケア」、「子どもの貧困」、「障害者の就労」の3つを今後5年間の重点課題として取り上げ、調査・研究、講座の企画、活動や提言などを実施していきます。

また、つくばの地域資源である豊富な公園を活用しつつ、地域課題を自律分散的に解決できるインフラである「社会関係資本」を育む取り組みとして、昨年度からの「つくば公園でお弁当」を継続・発展させるとともに、「フューチャーセッション・『わたしたちの公園』をつくる！」で得られたアイデアの実現にも尽力します。

(取り組みの状況)

- ・「高齢者のケア」については、これまで「性別」や「国籍」をテーマとしてきた『あたりまえ』を疑えば世界はこんなにも豊かだ！シリーズにおいて、「ケア」をテーマとした講座『介護』が空から降ってきたを開催しました。また、NPO法人スマイル・ステーションとの共催により、今後の社会保障制度のあり方を考える講座「『地域で生きる』を考える～公助・共助・近助・自助～」を開催しました。
- ・「子どもの貧困」については、基本的な知識を得るとともに地域の現状を知る講座「子どもたちが、しんどい。～寄りそう前の勉強会～」を開催し、今後の継続的な取り組みへの礎を築きました。
- ・「障害者の就労」については、引き続きつくば発達障害キャリア支援ネットワークの事務局を担い、支援機関同士のネットワークを強化するための円卓会議を継続的に開催したほか、企業経営者・採用担当者向けの説明会『空気を読め！』と言う前に…～職場で『ズレやすい人』の活かしかた～や、当事者・ご家族向けの相談会「発達障害やその傾向がある方の就労支援ワンストップ相談会」を実現しました。また、カフェ・ベルガとの共催で「聴く力・話す力を高めるワークショップ～つくろう、育てよう、自己肯定感～」を開催しました。
- ・「社会関係資本」については、「つくば公園でお弁当」の発展に向けた取り組み、「フューチャーセッション・『わたしたちの公園』をつくる！」で得られたアイデアの実現に向けた取り組みを計画しましたが、未着手に終わりました。

テーマ2.《持続可能性》

(事業計画)

「持続可能性」というと、一般には「自然環境」に関する事柄だけがクローズアップされることが多いのですが、実際には「環境」「社会」「経済」という3つの側面から、「将来の世代の豊かさや幸せを損なうことなく、現代の世代が豊かさや幸せのうちに暮らせる社会を構想すること」が、持続可能性の要諦となります。

たとえば、昨年度の学園祭において私たちが注目した、千葉県柏市の市民有志による原発事故・放射能汚染後の地産地消・食の安全を構想する「安全・安心の柏産柏消」円卓会議の取り組みなどは、まさに環境・社会・経済のすべての領域の接点にある問題に取り組む試みであるといえます。

つくば市民大学でも、真に「まなぶ・つながる・つくりだす」を実現するためのヒントとして、各講座の企画において、「環境×社会」「社会×経済」「経済×環境」などの視点を導入し、学科の枠を超えた新たな企画の実現を試みます。また、「いばらき子ども大学」の実行委員会の一翼を担い、次代を担う世代とともに持続可能性を考える企画を実施します。

(取り組みの状況)

- ・主催講座では、「持続可能な社会のために、自らがどのような変化になる（変化である）のか、一人ひとりが持論を見出し、選択し、行動する」ことをテーマとした講座「Be the change! ～ガンジーに学ぶリーダーシップの旅～」を開催しました。
- ・公開講座では、毎年恒例の夏休み特別企画講座において、「親子でまなぼう！おいしいチョコレートの真実」を開催し、児童労働やフェアトレードなど、環境・社会・経済の3領域の接点から持続可能性を考えました。
- ・共催講座では、イマココ事務局との共催により、「未来につなげる『自分らしい暮らし』のスイッチを一緒に探る」をコンセプトとした講座「今ここにある暮らしからつなげる未来」を継続的に開催しました。
- ・NPO法人リヴォルヴ学校教育研究所との連携により「いばらき子ども大学・県南キャンパス」の企画・運営を担い、「サステナビリティ×コミュニケーション」をテーマに、「100年後の子どもたちも幸せに、豊かに暮らせるためにはどうしたらいい？」を考える授業を全5回開催しました。

このように、いずれも1年めとしては着実な一歩を踏み出すことができました。

また、そのほかにも、つくば市民大学のあゆみを一覧できる記念紙「ユニベルシタス・レビュー」の発行や、これまでの実践の中で育まれた、参加・体験型の講座をつくるための知恵をまとめたブックレット『「学びあいの場」のつくりかた』の発行など、「蓄積を集約し、発信する」という観点でも、一定の成果を収めることができた一年であったといえるでしょう。

以下、事業の詳細について報告します。

A. 市民大学事業：講座・イベント等

【主催講座】

講座名および実施状況	従事者	受益者
【サステナビリティ学科】		
■Be the change！～ガンジーに学ぶリーダーシップの旅～		
1 学期：全 5 回開催（4/1・22、5/13、6/3・24）	10	72
3 学期：全 1 回開催（1/13）	2	9
【ダイバーシティ学科】		
■市民の眼から見た海外の国ぐに		
1 学期：全 2 回開催（4/5、6/14）	4	23
2 学期：全 2 回開催（8/10、10/19）	4	31
3 学期：全 2 回開催（12/14、2/15）	4	44
■子どもたちが、しんどい。～寄りそう前の勉強会～		
1 学期：全 2 回開催（7/1・22）	4	15
2 学期：全 2 回開催（8/12、9/2）	4	16
■「介護」が空から降ってきた		
3 学期：全 1 回開催（3/15）	2	14
【コミュニティ学科】		
■いっしょに話しあいの知恵を探ろう！対話ファシリテーター育成講座		
1 学期：全 6 回開催（4/6・20、5/18、6/1・15・29）	12	42
2 学期：全 4 回開催（8/24、9/7・21、10/5）	8	32
3 学期：全 5 回開催（1/18、2/8・22、3/8・22）	10	58
■ファシリテーションフォーラム実行委員会		
1 学期：全 7 回開催（4/6・20、5/18、6/1・15・29、7/13）	14	33
■「地域×アート×子ども＝？」みんなで育てるワクワクのタネ		
1 学期：全 3 回開催（5/31、6/7・28）	6	44
【ライフスタイル学科】		
■楽しいおしゃべりで、ときめく明日を！～サロン de BOYAKI～		
1 学期：全 17 回開催（4/3～7/31）	34	86
2 学期：全 16 回開催（8/7～11/27）	32	80
3 学期：全 14 回開催（12/4～3/26）	28	79
■ブックトーク・カフェ		
1 学期：全 4 回開催（4/6、5/11、6/1、7/6）	8	27
2 学期：全 3 回開催（8/3、9/7、10/5）	6	17
3 学期：全 4 回開催（12/7、1/11、2/1、3/1）	8	24
■かぞくについてのシネマトークカフェ		
2 学期：全 1 回開催（9/6）	2	14
【その他】		
■つくば公園でお弁当		

1 学期：全 10 回開催（4/6～7/20）	20	45
2 学期：全 7 回開催（9/7～11/30）	14	17
3 学期：全 4 回開催（3/1～3/29）	8	15
■つくば市民大学第 4 回学園祭		
3 学期：全 1 回開催（3/28）	7	40
受益者のべ人数		877

【公開講座】

講座名および実施状況	従事者	受益者
【サステナビリティ学科】 ■親子でまなぼう！おいしいチョコレートの真実 2 学期：全 1 回開催（8/16）	2	27
【ダイバーシティ学科】 ■「空気を読め！」と言う前に…～職場で「ズレやすい人」の活かしかた～ 1 学期：全 1 回開催（7/15）	2	60
■発達障害やその傾向がある方の就労支援ワンストップ相談会 3 学期：全 1 回開催（2/24）	2	58
【コミュニティ学科】 ■今さら訊けない！？市民活動、はじめの一步 1 学期：全 1 回開催（6/8）	2	27
■つくばファシリテーションフォーラム 1 学期：全 1 回開催（7/27）	2	35
■みんなで防災@つくば 2 学期：全 1 回開催（11/23）	2	28
■主体性を育む学びの場をつくる「3つの働きかけ」を磨こう 3 学期：全 1 回開催（1/10）	2	26
■「地域×アート＝？」実践編 Vol.3 みんなのホールをつくろう 3 学期：全 1 回開催（2/17）	2	30
【ライフスタイル学科】 ■ビブリオバトル@LALA ガーデンつくば 2 学期：全 1 回開催（11/9）	2	35
受益者のべ人数		326

【共催講座】

講座名および実施状況	従事者	受益者
【サステナビリティ学科】 ■五感で発見・再発見！～自分たちの「宍塚の里山ごよみ」をつくってみよう～ 1 学期：全 4 回開催（5/27・31、6/8・10）	8	19
■今ここにある暮らしからつなげる未来 1 学期：全 4 回開催（4/15、5/20、6/17、7/15）	8	61

2 学期：全 4 回開催 (8/19、9/16、10/21、11/18)	8	52
3 学期：全 4 回開催 (12/16、1/20、2/17、3/17)	8	69
■サイエンス・カフェ～つくろう！科学の輪～		
2 学期：全 1 回開催 (10/18)	2	17
【ダイバーシティ学科】		
■聴く力・話す力を高めるワークショップ～つくろう、育てよう、自己肯定感～		
1 学期：全 1 回開催 (4/19)	2	37
■「外国籍児童生徒の教育」セミナー		
1 学期：全 1 回開催 (7/2)	2	20
■ドキュメンタリー映画「さよなら あんにょん ちやいちゃん」上映会&トーク		
1 学期：全 1 回開催 (7/24)	2	15
■いっしょに楽習会		
2 学期：全 3 回開催 (8/30、9/28、11/24)	6	36
3 学期：全 1 回開催 (2/14)	2	46
【コミュニティ学科】		
■「地域で生きる」を考える～公助・共助・近助・自助～		
1 学期：全 2 回開催 (7/8・17)	4	20
2 学期：全 3 回開催 (8/5・21・26)	6	37
【ライフスタイル学科】		
■お話をあそぶ～見た目になりきる物語の登場人物～		
1 学期：全 1 回開催 (7/26)	2	10
2 学期：全 2 回開催 (8/9・23)	4	34
■詩の広場「ポエトリー・スクウェア」		
2 学期：全 3 回開催 (8/3、9/7、11/9)	6	15
3 学期：全 4 回開催 (12/21、1/18、2/22、3/22)	8	16
	受益者のべ人数	504

【自主講座】

講座名および実施状況	従事者	受益者
【サステナビリティ学科】		
■『つ・む・ぐ～織人は風の道をゆく～』上映会&シェア会		
2 学期：全 1 回開催 (10/14)	1	25
【ダイバーシティ学科】		
■気持ちが伝わることを実感できるコミュニケーション		
1 学期：全 1 回開催 (5/11)	1	9
【ライフスタイル学科】		
■歴史トークカフェ		
1 学期：全 8 回開催 (4/12・26、5/10・24、6/7・21、7/12・26)	8	48
2 学期：全 8 回開催 (8/9・23、9/13・27、10/11・25、11/8・22)	8	55
3 学期：全 6 回開催 (12/13、1/10・24、2/14・28、3/14)	6	33

■自分の身体とココロと対話してみよう 1 学期：全 3 回のうち 2 回開催（5/10・24）、1 回は中止 ■詩の広場「ポエトリー・スクウェア」 1 学期：全 4 回開催（4/6、5/18、6/8、7/13） ■子どものやる気を引き出す魔法の質問 1 学期：全 1 回開催（5/25） 3 学期：全 1 回開催（2/21）	2	6
	4	20
	1	6
	1	8
受益者のべ人数		210

【会場使用】

団 体 名	日 程	従事者	受益者
特定非営利活動法人茨城 NPO センター・コモンズ	5/10～3/28 全 8 回	8	100
スマートアグリ社会共創ネットワーク	7/19、10/4	2	34
筑波研究学園都市研究機関労働組合協議会	10/28	1	46
AMC	2/1	1	18
ソムードの会	2/10	1	15
受益者のべ人数			213

【参考・過年度との比較】

	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度
主 催 講 座	4 講座・ 15 回 受講者 38 名	12 講座・ 28 回 受講者 208 名	16 講座・ 74 回 受講者 446 名	19 講座・124 回 受講者 619 名	28 講座・120 回 受講者 922 名	25 講座・124 回 受講者 877 名
公 開 講 座	5 講座・ 6 回 受講者 52 名	5 講座・ 5 回 受講者 140 名	2 講座・ 2 回 受講者 90 名	4 講座・ 5 回 受講者 141 名	7 講座・ 8 回 受講者 151 名	9 講座・ 9 回 受講者 326 名
共 催 講 座	14 講座・ 62 回 受講者 559 名	14 講座・ 31 回 受講者 411 名	12 講座・ 22 回 受講者 267 名	16 講座・ 43 回 受講者 568 名	18 講座・ 32 回 受講者 345 名	16 講座・ 39 回 受講者 504 名
自 主 講 座	6 講座・ 44 回 受講者 747 名	14 講座・ 20 回 受講者 211 名	14 講座・ 29 回 受講者 325 名	14 講座・ 26 回 受講者 299 名	13 講座・ 43 回 受講者 243 名	9 講座・ 32 回 受講者 210 名
合 計	29 講座・127 回 受講者 1,396 名	45 講座・ 84 回 受講者 970 名	44 講座・127 回 受講者 1,128 名	53 講座・198 回 受講者 1,627 名	66 講座・203 回 受講者 1,661 名	59 講座・204 回 受講者 1,917 名
会員数	52 名・団体	83 名・団体 (継続 25・新規 58)	119 名・団体 (継続 49・新規 70)	170 名・団体 (継続 70・新規 100)	201 名・団体 (継続 79・新規 122)	168 名・団体 (継続 84・新規 84)
利用者	1,795 名	2,715 名 <small>(うち 1,025 名は支援物資提供者)</small>	1,668 名	3,085 名 <small>(うち 640 名は就労支援訓練生)</small>	2,310 名	2,551 名

B. 市民大学事業：企画・運営のための会務

・総会	6月8日（日）15:00～17:00
・運営委員会	7月31日（木）10:00～12:00
	11月27日（木）10:00～12:00
	3月26日（木）10:00～12:00
・幹事会	4月22日（火）10:00～12:00
	9月25日（木）10:00～12:00
	1月29日（木）10:00～12:00
・学園祭実行委員会	2月26日（木）19:00～21:00
	3月3日（火）19:00～21:00
	3月7日（土）16:00～18:00
	3月19日（木）19:00～21:00

C. 就労支援事業

・「つくば発達障害キャリア支援ネットワーク」の円卓会議を開催

→昨年度に引き続き、以下の通り、「つくば発達障害キャリア支援ネットワーク」の円卓会議を開催し、関連機関の連携を図りました。

第4回 5月13日（火）10:00～12:00 参加者：8機関 13名

第5回 9月2日（火）10:00～12:00 参加者：9機関 9名

なお、ネットワーク所属の「カフェ・ベルガ」で取り組んでいる訓練事業により、11月に1名、12月に2名の計3名が就職に至りました。

・「就労支援ワンストップ相談会」の検討部会を開催

→7月1日、7月16日、11月4日、1月28日の計4回、「発達障害やその傾向がある方の就労支援ワンストップ相談会」に向けての検討部会を開催しました。この検討会を受け、2月24日に開催した「発達障害やその傾向がある方の就労支援ワンストップ相談会」には、県内の5つの支援機関が一堂に会し、全国的にも類例のないものとして注目を集めました。

D. その他の事業

・「いばらき子ども大学」の実行委員会に参画（通年）

→リヴォルヴ学校教育研究所との連携により、以下の通り、「いばらき子ども大学・県南キャンパス」の授業を開催しました。

第1回 8月2日（土）於：筑波学院大学 テーマ「オリエンテーション&テーマ決定」

第2回 10月4日（土）於：筑波大学 テーマ「江戸時代はエコ時代？」

第3回 11月8日（土）於：宍塚の里山 テーマ「里山であそぼう」

第4回 12月13日（土）於：県立医療大学 テーマ「タネから油をつくろう」

第5回 1月24日（土）於：洞峰公園 テーマ「暮らしやすい未来の街を考えよう」

→4月28日、6月5日、7月15日、8月2日、9月12日、10月4日、11月8日、11月26日、12月13日、1月24日、2月25日、3月25日の計12回、運営委員会を開催しました。

・「ユニベルラジオ」の放送を継続（通年）

→2010年7月に開始した「ユニベルラジオ」。今年度も毎週放送を続け、5月27日には放送200回を迎えました（今年度最後の放送となった3月31日は第244回でした）。毎週火曜日19:30～20:00、ラヂオつくば（FM84.2Mhz、ネットラジオ有）でお楽しみいただけます。

・季刊「ユニベルだより」の発行を継続（通年）

→2013年7月に発刊した季刊「ユニベルだより」。今年度も4月・7月・10月・1月に発行し、会員のみなさまにお届けしました。

・5周年記念紙「ユニベルシタス・レビュー」を発行（5月）

→つくば市民大学の5年間のあゆみを一覧できる記念紙「ユニベルシタス・レビュー」を発行しました。制作にあたっては、単なる報告書・回顧録ではなく、市民大学らしい「読みもの」にしたいと、「冊子」ではなく「新聞(タブロイド版・16面)」というスタイルを採用しました。

・雑誌「ソトコト」8月号がつくば市民大学を紹介（7月）

→雑誌「ソトコト」8月号の「ソーシャル系大学案内」で、つくば市民大学および「対話ファシリテーター育成講座」が紹介されました。明治学院大学社会学科教授の坂口緑さんが、実際に講座の体験取材をしてくださったものです。

・写真展「東日本大震災の記憶」を開催（8月～）

→公開講座「みんなで防災@つくば」の連動企画として、代表幹事の徳田太郎が震災からの3年半の間に沿岸被災地域で撮影した写真15点を、展示スペースに掲示しました。

・インターンシップ・プログラム第1期生が修了（9月）

→講座の企画・運営の実践を通じて、ソーシャルな活動の基礎となる力（5つの領域・8つの力）を育む「インターンシップ・プログラム」。2013年10月から1名が、2014年3月からさらに1名が参加していましたが、2名とも9月に修了を迎えました。

・ブックレット『「学びあいの場」のつくりかた』を発行（3月）

→つくば市民大学での6年間の実践の中で育まれた、参加・体験型の講座をつくるための知恵をまとめたブックレット『「学びあいの場」のつくりかた』を発行しました。つくば市民大学の受付にて、500円（税込）で頒布中です。

2014年度 会計収支決算書
2014年4月1日から2015年3月31日まで

ユニベルシタスつくば

科 目		金額 (単位:円)	
I 経常収入の部			
1 市民大学事業(協働パート)にかかる収入			
事業委託料	中央ろうきん社会貢献基金	3,000,000	
助成金	アイラブつくば助成金	0	3,000,000
2 市民大学事業(自主パート)にかかる収入			
個人会費	500円×147名	73,500	
団体会費	1,000円×22団体	22,000	
講座受講料	主催講座・公開講座	428,600	
運営協力費	自主講座・会場使用	85,000	
ブックレット売上	500円×1000冊(寄附金分含む)	500,000	
その他収入	講演謝金、書籍委託販売等	311,200	1,420,300
3 就労支援事業にかかる収入			
寄附金	コーヒーを通じた寄附等	102,744	102,744
経常収入合計			4,523,044
II 経常支出の部			
1 市民大学事業(協働パート)にかかる支出			
講師謝金	源泉税込	510,000	
講師交通費	乗車券・駐車券代	68,380	
講座コーディネーター費	源泉税込	625,000	
スタッフ人件費	受付スタッフ日当	1,353,700	
インターン交通費		14,570	
広報費	広告宣伝費	74,800	
事務消耗品費	事務用品・消耗品費	35,660	
通信費	郵便代・宅配便代	143,278	
5周年記念誌制作費	1,000部	142,128	
什器備品費		0	
外部委託料	サーバ・ドメイン維持管理費等	32,742	3,000,258
2 市民大学事業(自主パート)にかかる支出			
運営コーディネーター費		0	
交通宿泊費	会議交通費	59,360	
会議費	運営委・幹事会日当(9回)	112,500	
ブックレット制作費	1,000冊	128,300	
寄附金	50円×1000冊、いばらき未来基金	50,000	
職員給与引当金繰入		1,800,000	
その他支出	講演派遣、書籍仕入、講座茶菓等	312,932	
支払手数料	振込手数料	4,896	2,467,988
3 就労支援事業にかかる支出			
講師謝金	源泉税込	0	
事業コーディネーター費	源泉税込	0	
交通宿泊費	イベント駐車券等	31,500	
会議費	円卓会議、相談会検討部会	56,000	
通信費	イベント案内送付等	21,338	
外注費	DM発送作業等	11,063	
その他支出	寄附用コーヒー仕入	4,692	124,593
経常支出合計			5,592,839
経常収支差額			-1,069,795
III その他資金収入の部			
受取利息		386	
その他資金収入合計			386
IV その他資金支出の部			
事業委託料返戻	過年度分	0	
その他資金支出合計			0
当期収支差額			-1,069,409
前期繰越収支差額			1,563,856
次期繰越収支差額			494,447

(参考)2014年度 会計収支予実等対比

2014年4月1日から2015年3月31日まで

ユニベルシタスつくば

科 目	13年度実績	14年度予算	14年度実績	前年比	予算比
I 経常収入の部					
1 市民大学事業(協働パート)にかかる収入					
事業委託料 中央ろうきん社会貢献基金	3,030,000	3,000,000	3,000,000	99%	100%
助成金 アイラブつくば助成金	0	0	0	-	-
2 市民大学事業(自主パート)にかかる収入					
個人会費 500円×147名	89,500	80,000	73,500	82%	92%
団体会費 1,000円×22団体	22,000	25,000	22,000	100%	88%
講座受講料 主催講座・公開講座	480,750	400,000	428,600	89%	107%
運営協力費 自主講座・会場使用	153,000	160,000	85,000	56%	53%
ブックレット売上 500円×1000冊(寄附金分含む)	0	100,000	500,000	-	500%
その他収入 講演謝金、書籍委託販売等	276,256	235,000	311,200	113%	132%
3 就労支援事業にかかる収入					
寄附金 コーヒーを通じた寄附等	54,587	50,000	102,744	188%	205%
経常収入合計	4,106,093	4,050,000	4,523,044	110%	112%
II 経常支出の部					
1 市民大学事業(協働パート)にかかる支出					
講師謝金 源泉税込	460,000	450,000	510,000	111%	113%
講師交通費 乗車券・駐車券代	9,760	9,000	68,380	701%	760%
講座コーディネート費 源泉税込	750,000	750,000	625,000	83%	83%
スタッフ人件費 受付スタッフ日当	1,413,200	1,382,400	1,353,700	96%	98%
インターン交通費	0	0	14,570	-	-
広報費 広告宣伝費	88,498	90,000	74,800	85%	83%
事務消耗品費 事務用品・消耗品費	109,410	30,000	35,660	33%	119%
通信費 郵便代・宅配便代	102,840	120,000	143,278	139%	119%
5周年記念誌制作費 1,000部	0	145,000	142,128	-	98%
什器備品費	62,240	0	0	0%	-
外部委託料 サーバ・ドメイン維持管理費等	83,950	23,600	32,742	39%	139%
2 市民大学事業(自主パート)にかかる支出					
運営コーディネート費	0	0	0	-	-
交通宿泊費 会議交通費	63,620	58,000	59,360	93%	102%
会議費 運営委・幹事会日当(9回)	96,000	90,000	112,500	117%	125%
ブックレット制作費 1,000冊	0	100,000	128,300	-	128%
寄附金 50円×1000冊、いばらき未来基金	0	10,000	50,000	-	500%
職員給与引当金繰入	0	0	1,800,000	-	-
その他支出 講演派遣、書籍仕入、講座茶菓等	308,631	235,000	312,932	101%	133%
支払手数料 振込手数料	7,065	7,000	4,896	69%	70%
3 就労支援事業にかかる支出					
講師謝金 源泉税込	0	60,000	0	-	0%
事業コーディネート費 源泉税込	0	25,000	0	-	0%
交通宿泊費 イベント駐車券等	13,800	40,000	31,500	228%	79%
会議費 円卓会議、相談会検討部会	40,000	36,000	56,000	140%	156%
通信費 イベント案内送付等	0	20,000	21,338	-	107%
外注費 DM発送作業等	0	15,000	11,063	-	74%
その他支出 寄附用コーヒー仕入	3,696	4,000	4,692	127%	117%
経常支出合計	3,612,710	3,700,000	5,592,839	155%	151%
経常収支差額	493,383	350,000	-1,069,795	-217%	-306%
III その他資金収入の部					
受取利息	306	0	386	126%	-
その他資金収入合計	306	0	386	126%	-
IV その他資金支出の部					
事業委託料返戻 過年度分	66	0	0	0%	-
その他資金支出合計	66	0	0	0%	-
当期収支差額	493,623	350,000	-1,069,409	-217%	-306%
前期繰越収支差額	1,070,233	1,563,856	1,563,856	146%	100%
次期繰越収支差額	1,563,856	1,913,856	494,447	32%	26%

2014年度 会計貸借対照表
2015年3月31日現在

ユニベルシタスつくば

科目・摘要		金額 (単位:円)	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金		2	
普通預金	中央労働金庫つくば支店	2,393,745	
前払費用		0	
未収入金		0	
	流動資産合計		2,393,747
2 固定資産			
	固定資産合計	0	
	減価償却累計額	0	0
	資産合計		2,393,747
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	3月分広報費	10,800	
前受金	2015年度年会費	38,500	
預り金	源泉徴収税預り金	0	
	流動負債合計		49,300
2 固定負債			
職員給与引当金		1,800,000	
	固定負債合計		1,800,000
	負債合計		1,849,300
III 正味財産の部			
元入金		50,000	
前期繰越正味財産		1,563,856	
当期正味財産増加額		-1,069,409	
	正味財産合計		544,447
	負債及び正味財産合計		2,393,747

※収支決算書「職員給与引当金繰入」勘定、および貸借対照表「職員給与引当金」勘定に関する解説
ユニベルシタスつくばでは、第1期（2008年度）より現在に至るまで、事務局長を置かず、事務局長給与に相当する「運営コーディネート費」を計上してきませんでした（各期とも、予算・決算とも0円としてきました）。これは、当面の間（5～10年を想定）、会務を幹事が無償で担うことで収益を生み出し、内部留保を蓄積することで、将来、有償の事務局長を置く際の、最初の1年分の給与相当額（180～240万円を想定）を確保しようという意図によるものでした。

2014年度の決算にあたり、7年間で積み上げてきた繰越金が、目標値の下限である180万円を超えたことから、「将来発生する支出への備えとして、事前に積み立てているお金である」という上記趣旨を明確に示すために、引当金勘定を設定し、180万円を繰り入れました。そのため、見かけ上は大幅な赤字計上となっておりますが、財政状況の悪化を意味するものではありません。

2014年度の事業報告書ならびに収支報告書を作成提出いたします。

2015年4月20日

ユニベルシタスつくば 代表幹事 徳田 太郎 印

監査報告書

ユニベルシタスつくば 代表幹事 徳田太郎 殿

ユニベルシタスつくばにおける、2014年4月1日から2015年3月31日までの会計および会務の執行状況を監査いたしました。

監査の結果、本会の財務諸表は2014年度の収支および年度末における財政状況を適正に示しており、会務の執行は適正妥当であることを認めます。

2015年4月20日

ユニベルシタスつくば 監事 横田 能洋 印

＜第2号議案＞ 2015年度事業計画および収支予算の決定を求める件

2015年度事業計画書

2015年4月1日から2016年3月31日まで

ユニベルシタスつくば

自分たちの未来を、他人まかせにせず、ともに創っていく。

2015年度は、《社会的包摂》と《持続可能性》という2つの重点課題に取り組む中期計画の、2年めの年となります。以下の通り、引き続きテーマに即した調査・研究、講座の企画、活動や提言などを実施していきます。

あわせて、「自分たちの未来を、他人まかせにせず、ともに創っていく」という志をともにする仲間を増やすための取り組みにも注力します。

「地域とのつながり」を育む取り組み ～社会的包摂～

- ・「高齢者のケア」に関しては、昨年度の講座により得られた『ケアする／される』という視座自体の捉え直し」という知見をもとに、世代を超えたすべての人々に居場所と出番のあるまちづくりや、「要援護者」となり得る人々がともに地域防災のあり方を考える講座を継続的に開催するなど、視野を広げつつ考察を続けます。
- ・「子どもの貧困」に関しては、広く一般に問題の所在を知らせることを目的とした公開型の講座を開催するほか、NPO 法人フードバンク茨城との連携により、家庭に眠るストック食品を必要なところに届ける「フードドライブ」を継続的に実施することで、地域における食のセーフティーネット構築に取り組みます。
- ・「障害者の就労」に関しては、昨年度大きな成果を得た「ワンストップ相談会」を継続・発展させるとともに、大学等のキャリア支援において大きな課題となっている「発達障害が疑われ、それにより就労への困難を抱えているものの、本人や家族にはその自覚がない」という状況に対する適切なアプローチを模索する「支援者への支援」を開始します。

「未来とのつながり」を育む取り組み ～持続可能性～

- ・NPO 法人リヴォルヴ学校教育研究所との連携により、引き続き「いばらき子ども大学・県南キャンパス」の実行委員会の一翼を担い、「サステナビリティ×コミュニケーション」をテーマとした企画を継続的に実施します。
- ・「おだやかな経済」をテーマに、環境や弱者を犠牲にしないコミュニティ経済のあり方を問い直す主催講座を開催し、「感謝の気持ち」の連鎖を可視化する「地域通貨／時間通貨」の実験的な導入・運用に向けた検討を開始します。
- ・昨年度の学園祭で好評を得た「エシカルカフェ」を起点とした、オーガニック・フェアトレード・地産地消など、衣・食・住にまつわる身近な「選択」から環境・社会・経済のあり方をとらえ直すことができるような企画を検討・実施します。

「つながり」を育む仲間を増やす取り組み

- ・つくば市民大学同様、全国で「市民による、市民のための学びの場」をつくっている、いわゆる「コ

「コミュニティカレッジ」「ソーシャル系大学」と呼ばれる取り組みを行っている団体と、相互に交流を図り、知恵を共有します。

- ・昨年度刊行したブックレット『「学びあいの場」のつくりかた』を活用した講座を開講することで、生涯学習・社会教育の領域におけるつくば市民大学のプレゼンスを高めるとともに、広く方法論の普及を図ります。
- ・インターンシップ・プログラムの第2期をスタートするほか、「未来を創造する活動のデザイン」の技術を学ぶ機会を積極的に設けることで、つくば市民大学の、そして地域や社会での様々な活動の担い手を育成します。

その他、もちろんこれまで通り、会員の皆さまからの自由な発想に基づく講座企画も、積極的に実現していきます。「市民一人ひとりが互いの多様性を認めあい、一人でも多くの人々が幸せに生きられる社会」の実現に向けて、ともに歩んでいきましょう。

A. 講座・イベント等

- ・主催講座を計24講座（各学期8講座）企画・開講します（通年）。
企画・開講にあたっては、「社会的包摂」「持続可能性」という2つのテーマを十分に意識します。
また、昨年度刊行したブックレット『「学びあいの場」のつくりかた』を活用した講座を通じ、方法論の普及を図ります。
- ・公開講座を計6講座（各学期2講座）企画・開講します（通年）。
- ・共催講座を計18講座（各学期6講座）企画・開講します（通年）。
- ・引き続き、自主講座の企画・開講をサポートします（通年）。
- ・年度末の学園祭を、会員による実行委員会にて企画・実施します（1月～3月）。

B. 企画・運営のための会務

- ・通常総会を1回開催します（6月）。
- ・運営委員会を3回開催します（7月・11月・3月）。
- ・幹事会を3回開催します（4月・9月・1月）。

C. 就労支援事業

- ・引き続き、つくば発達障害キャリア支援ネットワークの事務局を担います（通年）。
- ・県内の各種支援機関との連携・協働による「ワンストップ相談会」を開催します（8月・2月）。
- ・大学等のキャリア支援担当者同士で知恵を共有する場づくりを試行します（通年）。

D. その他の事業

- ・「フードドライブ」を実施し、ストック食品の寄贈を随時受け付けます（通年）。
- ・引き続き、「いばらき子ども大学・県南キャンパス」の実行委員会の一翼を担います（通年）。
- ・第1回「コミュニティカレッジ・バックステージ」に参加し、他団体との交流を図ります（4月）。
- ・「インターンシップ・プログラム」の第2期をスタートします（通年）。
- ・「つくば公園でお弁当」の継続・発展を図ります（通年）。

2015年度 会計収支予算書
2015年4月1日から2016年3月31日まで

ユニベルシタスつくば

科 目		金額 (単位:円)	
I 経常収入の部			
1 市民大学事業(協働パート)にかかる収入			
事業委託料	中央ろうきん社会貢献基金	3,000,000	3,000,000
2 市民大学事業(自主パート)にかかる収入			
個人会費	500円×160名	80,000	
団体会費	1,000円×25団体	25,000	
講座受講料	主催講座・公開講座	400,000	
運営協力費	自主講座・会場使用	100,000	
その他収入	講演謝金、書籍委託販売等	345,000	950,000
3 就労支援事業にかかる収入			
寄附金	コーヒーを通じた寄附	50,000	50,000
経常収入合計			4,000,000
II 経常支出の部			
1 市民大学事業(協働パート)にかかる支出			
講師謝金	源泉税込	600,000	
講師交通費	乗車券・駐車券代	50,000	
講座コーディネート費	源泉税込	750,000	
スタッフ人件費	受付スタッフ日当	1,200,000	
インターン交通費	乗車券・駐車券代	15,000	
広報費	広告宣伝費	120,000	
事務消耗品費	事務用品・消耗品費	60,000	
通信費	郵便代・宅配便代	150,000	
什器備品費	ラック、ソーラーチャージャー	30,000	
外部委託料	サーバドメイン維持管理費等	25,000	3,000,000
2 市民大学事業(自主パート)にかかる支出			
運営コーディネート費		0	
交通宿泊費	会議交通費、視察研修費	150,000	
会議費	運営委・幹事会等日当	120,000	
職員給与引当金繰入		300,000	
その他支出	講演派遣、書籍仕入、講座茶菓等	345,000	
支払手数料	振込手数料	5,000	920,000
3 就労支援事業にかかる支出			
交通宿泊費	相談会等交通費	30,000	
会議費	検討部会等日当	30,000	
通信費	郵便代・宅配便代	3,000	
外注費	DM発送作業等	12,000	
その他支出	寄附用コーヒー仕入	5,000	80,000
経常支出合計			4,000,000
経常収支差額			0
III その他資金収入の部			
受取利息		0	
その他資金収入合計			0
IV その他資金支出の部			
その他資金支出合計			0
当期収支差額			0
前期繰越収支差額			494,447
次期繰越収支差額			494,447

<第3号議案> ユニベルシタスつくば役員の選任を求める件

任期：2015年7月1日から2017年6月30日まで（敬称略、50音順）

再任	幹事	赤松 洋子
	同	大野 覚
	同	北村まさみ
	同	徳田 太郎
	監事	横田 能洋
新任	幹事	小池 容子
退任	幹事	松浦 幹司